

鹿児島県立川内商工高等学校

○学科：機械科、電気科、インテリア科、商業科

○特徴：１．「コンソーシアムSHOKO」を活用した、工業科と商業科の高い専門性の確立と教科横断型の取り組みにより、「職業人」として必要な資質・能力を育成しています。

２．部活動をととして、技術の向上とともに心身ともに健全な人間構築を目指しています。

３．専門教科の知識と技術を習得し、科目「課題研究」において主体的な学びを通して、「創造力」と「コミュニケーション力」を養い、現代社会にある課題に取り組んでいます。また、専門教科に必要とされる資格取得にも積極的に取り組み、将来のスペシャリスト育成に力を注いでいます。



高校の取り組み

コンソーシアムSHOKO

産学官で連携し、高校が核となり地域共同で将来を担う人材を育成する事業に取り組んでいます。

美術部では、地域のPR活動として、かごしま国体×地元酒造メーカーとのコラボ企画を実施し、「かごしま国体記念焼酎セット」のラベルデザインを手掛けました。また、インテリア科・商業科では、高校総文祭・国体に向けて、薩摩川内市企業連携協議会の竹バイオマス部会と協働して竹オブジェを製作し、川内駅に展示しました。

部活動

体育系・文化系・同好会と多種の部があります。特にバレーボール部とボート部は全国大会に出場を果たし、強豪校として知られています。

学業および資格取得

各学科の知識はもとより、それぞれ特色のある実習を通して、学んだ内容を確認し、深い学びに繋がっています。資格取得においても各分野で必要とされる資格に意欲的にチャレンジし、成果を残しています。



在校生からメッセージ

部活動数が多く、一人一人の生徒が仲間と苦楽を共にしながら、自分自身の好きなことに打ち込んでいます。

また、学科数も4つと多く、専門教科の先生方の指導のもと、資格取得に向けた勉強にも励むことができます。部活動、勉強において成果を残している本校ですが、イベント数も多く、体育祭や笑幸祭（文化祭）、クラスマッチなどでは、生徒全員が一体となり盛り上がり、充実した毎日を送っています。



商業科3年
川手 志紗さん